

令和5年度 荒川区立汐入小学校 学校経営方針

荒川区立汐入小学校
校長 三浦 重紀

1 学校の教育目標

東京都教育委員会の教育目標及び荒川区教育委員会の「荒川区学校教育ビジョン」を受け、人権教育を基調とし、生命を尊び、進んで社会に貢献しようとする児童の育成を図るため、以下の目標を設定する。



2 学校の教育目標を達成させるための基本方針と主な取組



1 自ら学び、じっくり考え、表現する

① 児童が「分かる、できる、楽しい」と感じられる授業

- 児童の知的好奇心を育み、学びの充実感・有用感をもたせる授業
- 思考力・判断力・表現力等や、コミュニケーション能力、情報活用能力の育成
- 言語活動の充実と読書活動の活性化
- ・個に応じた指導を大切に^{アスク}した習熟度別学習、放課後学習「ASK」、パワーアップ学習の充実
- ・電子黒板、タブレットPCなどのICT機器を効果的に活用
- ・3年生以上の総合的な学習の時間での系統的なプログラミング教育
- ・「デジタル・情報活用能力」を総合的に測定する小学生向けの検定「デジタル・情報活用検定 Pプラス ジュニア」を5・6年生で実施(年2回)
- ・全国、都、区の学力調査、放課後学習^{アスク}「ASK」の分析
- ・東京方式 習熟度別指導ガイドラインに沿った指導計画、東京ベーシック・ドリルの活用
- ・家庭でも使える「スマイル・ネクスト(教科学習)」「虹色BOX(プログラミング学習)」、必要時に行うGoogle Workspace for Educationを活用したオンライン授業
- ・長期貸出本を活用した漢字検定、算数検定、料理検定、プログラミング学習など、自ら学びに挑戦する場の設定
- ・家庭と連携した学習習慣、読書習慣^{うちどく}(家読)の確立、
- ・学校図書館の蔵書の充実、学年に応じた読書目標の設定
- ・学校図書館を活用した「調べる学習」の充実(荒川区調べる学習コンクールへの参加)

② 研究・研修・OJTの充実による教員の授業力の向上

- 児童の情報活用能力を育むための実践的研究「令和5・6年度 荒川区教育研究指定校」
- 「荒川区小中一貫教育実践校」としての交流活動(あいさつ運動、クリーニング・プロジェクトなど)
- 校内研究(研究主題「自ら課題を見付け解決する児童の育成」)による授業改善
- 特別支援教育の充実と教職員研修
- 先輩教員によるOJT(On the Job Training)での指導技術の向上
 - ・大学教授や専門家を招聘した実践的な授業研究
 - ・計画的なOJTの実施
 - ・ICT機器の効果的な活用のための研修の充実



2 互いに認め合い、心も体もたくましく

① 人権尊重の理念のもと、全教育活動で心の教育を推進

- 児童理解に基づいた生活指導の充実
- 人間関係の中で育まれるコミュニケーション能力と規範意識の育成

- 「特別の教科 道徳」の授業を要とした道徳教育の充実
- いじめ、不登校、虐待など児童を取り巻く課題への未然防止、早期発見、迅速な解決、荒川区子ども家庭総合センターとの連携
- 自分の学校、自分の地域を愛する気持ちの醸成
 - ・異学年の交流を目的とし「たてわり班」活動の取り組み
 - ・朝のあいさつ運動、毎月25日のニコニコデー、クリーニング・プロジェクトを通した、笑顔でみんなのために活動する態度の育成
 - ・委員会活動を中心とした JRC(Junior Red Cross: 青少年赤十字)活動の推進
 - ・「学校生活支援シート」の活用による保護者と連携した特別支援教育の充実
 - ・都のスクールカウンセラー、区の心理専門相談員による教育相談の充実
 - ・巡回指導教員(汐入東小)による特別支援教室「はるかぜ教室」
 - ・地域社会体験や地域学習、第三中学校、南千住第二幼稚園との交流などの実施

② 体力の向上と健康の保持増進

- 体育の授業や体育朝会、記録会等の実施による体力の向上
- 児童自らが考えて行動する感染防止対策の充実
- さまざまな活動と連携した食育の充実
- 自分の健康を守る生活習慣づくり
 - ・自分の記録を綴っていく「パワーアップカード」の活用
 - ・持久走大会、長なわ記録会の実施
 - ・瑞光地区6校による連合運動会(6年)の取り組み
 - ・検温、手洗い、マスク、ソーシャルディスタンスなどの必要性を考え行動する児童の育成
 - ・東京オリンピック・パラリンピック大会の精神を引き継ぐ「学校 レガシー」の取り組み
 - ・歯みがき週間の設定
 - ・組織的な食物アレルギー対策(給食、移動教室等の食事、調理実習等)
 - ・エピペン[®]使用も含めた食物アレルギー対応研修の実施
 - ・家庭と連携した生活習慣・健康習慣の確立

3 安心・安全な学習環境と開かれた学校

① 児童が安心して通える学校

- 毎月の避難訓練(火災・地震・不審者・洪水)や安全指導、防災教育、安全点検の実施
- 多くの人連携して、子供たちの安全を守る
- 児童自らが自分を守る意識を高める
 - ・管理職、担当者以外、教員も実施日・時刻を知らせない避難訓練の実施
 - ・緊急時に備えた児童引き渡し訓練、方面別下校の実施
 - ・児童交通安全指導員、児童安全推進員との連携による登下校時の安全確保
 - ・スクールサポーター(南千住警察)と連携した校外生活指導
 - ・学校入口に人が見守る「スクール安全ステーション」の設置
 - ・学校情報配信システムの積極的な活用
 - ・感染防止と教育活動の両方を大切に感染防止対策の充実・改善
 - ・自転車安全教室、セーフティ教室の実施

② 学校・家庭・地域との連携と開かれた学校づくりの推進

- 月1回程度の授業・行事公開
- 学校の活動を積極的に情報発信
- 児童・保護者・学校評議員制度による学校関係者評価
- 地域行事参加の積極的な奨励
 - ・学校だより、学年だより、学校前掲示板、ホームページ、「スクル」アプリによる情報発信
 - ・PTA 活動、汐入父親の会との連携
 - ・青少年育成南千住地区委員会、町会などの行事への参加の推奨

3 学校パワーアップ全体構想

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

- ◎児童が「分かる、できる、楽しい」と感じられる授業を目指し、一人一人の教師の授業力向上を図り、思考力・判断力・表現力等や情報活用能力等を育成する。
- 人権尊重の理念のもと、児童理解、道徳教育を充実させ、コミュニケーション能力や規範意識の育成を図るとともに、周年行事をととして、地域を知り、愛する心情を醸成する。

学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
<ul style="list-style-type: none"> ○教員の授業力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・教員の指導技術向上に関する資料を学校で統一して購入し、授業改善を図る。 ○体験して学ぶ英語教育 <ul style="list-style-type: none"> ・6年生が東京グローバルゲートウェイのプログラムに参加し、体験的に英語を学ぶ。 ○ICT 機器を活用した家庭学習と連動した学び <ul style="list-style-type: none"> ・家庭でも利用できるオンライン学習ソフトを導入することで、学校と家庭の連携した指導を進める。 ○主体的に学ぶ学習の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「調べる学習」に活用できる時事的な内容の雑誌を定期購読、長期貸し出しできる検定等に関わる書籍を用意し、主体的に学ぶ姿勢を醸成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の情報活用能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・校内のICT 機器を充実させ、タブレット PC を始め児童が活用する機会を増やし、情報リテラシーを高め、情報活用能力の育成を推進する。 ○プログラミング的思考の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・3年生以上の総合的な学習の時間でロボット教材を使用して、プログラミング的思考を育成する。 ○伝統芸能に学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・落語家、狂言師などを招き、日本の伝統芸能に触れる機会を設定する。 ○生活指導と連携した道徳教育 <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔・あいさつ運動を推進 ・講師を招き、地区公開講座をととして道徳教育の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○隅田川堤防プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・隅田川堤防に在来植物(カワラナデシコ)を植栽し、日本の原風景を再現する。 ○我が街、我が学校 <ul style="list-style-type: none"> ・児童が自分たちの住む汐入地域の歴史や特徴を知り、地域を愛する心を育てる。 ○生命を育み、環境を守るために <ul style="list-style-type: none"> ・小動物の飼育やミズコンポストによる残菜の再生、緑のカーテンの育成などを行う。 ○食育・健康教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・健康教育支援員を活用し、全学年における食育・健康教育を推進する。

◎学校パワーアップ事業に関連した学校予算（予定）

〔学力向上マニフェスト〕

- 教員の指導技術向上に関する資料を学校で統一して購入。
- 東京グローバルゲートウェイ(TGG) 参加費(6年)
- 家庭でも使えるオンライン学習ソフト「スマイル・ネクスト」「虹色BOX」の購入

- 調べる学習用冊子の定期購読、検定に関わる長期貸し出し本の購入

〔創造力あふれる教育の推進〕

- 情報活用能力の育成
 - ・学校独自で教員・児童が汎用的に使えるタブレットを購入
 - ・旧電子黒板のHDMI化して、特別教室等で有効活用
- プログラミング教育の推進
 - ・学校独自でICT 支援員を配置
 - ・低学年でも活用できるビジュアルプログラミング Viscut(ビスケット) ベーシックプラン購入
- 落語や狂言等の伝統芸能を学ぶための講師報償費
- 生活指導と連携した道徳教育
 - ・笑顔が素敵な児童に贈る「あいさつバッチ」の購入 ・道徳授業公開講座の講演 講師報償費
- 充実した学習環境の整備
 - ・運動会日よけ用タープ・ウエイトバック ・英語アドバイザーを学校独自で追加配置

〔未来を拓く子どもの育成〕

- 「隅田川堤防プロジェクト」(5年生) ・講師 報償費 ・植栽用具・整地にかかる費用
- ミズコンポスト用土、緑のカーテン用苗、栽培用具等、飼育動物の餌、飼育用具、診療費 等
- 学校独自で健康教育支援員 報償費、健康教育用図書